

【茨城県】

「令和2年度茨城県立高等学校進学学力検査」より

問題

(3) 太郎さんが調べていくと、下線部cの条約の翌年に日本が独立を回復した後、国際連合への加盟を認められるまでに4年かかっていることがわかりました。このことについて、太郎さんは下のようにまとめました。資料5、資料6をもとに、<まとめ>の **お** に当てはまる内容を書きなさい。また、下線部dの国が第二次世界大戦末期に占拠し、日本が返還を求めている島々を、資料7のア～エの中から一つ選んで、その記号を書きなさい。

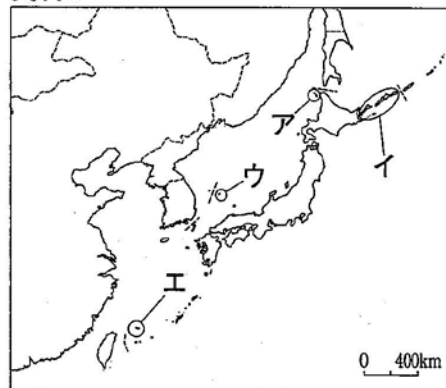
資料5 日ソ共同宣言

日本と、ソビエト社会主義共和国連邦との間の戦争状態は、この宣言が効力を生ずる日に終了し、両国の間に平和及び友好善隣関係が回復される。

資料6 日本の国際連合加盟申請に対する安全保障理事会常任理事国の賛否

年	アメリカ	イギリス	フランス	ソ連	中華民国
1952	賛成	賛成	賛成	反対	賛成
1956	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

資料7



<まとめ>

1956年に日ソ共同宣言が調印され、日本とソ連の国交が回復し、**お**ため、日本の国際連合への加盟が実現した。

解答

(3) イ